

2027年度

大学院入学試験要項

心理学研究科

実験・応用心理学専攻

【博士前期課程（修士課程）】 【博士後期課程】

臨床・発達心理学専攻

【博士前期課程（修士課程）】 【博士後期課程】

2027

CHUKYO UNIVERSITY

目次

・入学者受入れの方針	p. 2	Ⅲ 受験・合格発表・入学手続等	
・個人情報の取扱い	p. 4	1. 受験票の受取り	p. 15
Ⅰ 入学定員・入試日程・出願資格・試験科目等		2. 試験当日の注意事項（持ち物含む）	p. 15
1. 入学定員と試験区分（選抜方式）	p. 5	3. 合格発表（可否通知発送）	p. 16
2. 入試日程	p. 5	4. 入学手続	p. 16
3. 出願資格	p. 6	5. 入学試験の成績開示	p. 16
4. 選考方法	p. 8	Ⅳ 学費・経済支援等	
5. 試験科目・時間・配点等	p. 9	1. 学費等	p. 17
6. 試験当日集合場所・時間	p. 9	2. 経済支援等	p. 17
Ⅱ 出願書類・出願方法等		Ⅴ 教員組織	
1. 出願書類	p. 10	・教員組織	p. 18
2. 出願方法・出願上の注意事項	p. 13		

入学者受入れの方針

■ 中京大学大学院全体

中京大学大学院は、建学の精神及び中京大学の理念並びに学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針を踏まえ、社会の発展に貢献できる研究者を育成していきます。本大学院では以下に示す意欲と能力を持つ人を広く求めています。

博士前期課程及び修士課程

【知識・技能】

1. 論理的な文章を作成する能力を有している。
2. 専攻分野における学士水準の基礎的な知識を有している。
3. 外国人留学生は研究を遂行する上で必要な日本語能力を有している。

【思考力・判断力・表現力】

1. 現代の社会が直面する諸課題について専攻分野の視点から思考することができる。
2. 専攻分野における諸課題に対して、自らの問題意識を整理しわかりやすく他者に伝えることができる。

【意欲・態度】

1. 研究に真摯に取り組み、社会に貢献する志を有している。
2. 自ら設定した研究課題について、主体的に研究を遂行する意欲を有している。
3. 教員及び他の学生とのチームワークを大切にしながら切磋琢磨することができる。

博士後期課程

【知識・技能】

1. 専攻分野における修士水準の高度な知識を有している。
2. 専攻分野における修士水準の研究手法を身に付けている。
3. 外国人留学生（日本語による授業を受ける人）は博士水準の研究を遂行する上で必要な日本語能力を有している。
4. 外国人留学生（英語による授業を受ける人）は博士水準の研究を遂行する上で必要な英語力を有している。

【思考力・判断力・表現力】

1. 現代の社会が直面する諸課題について専攻分野の視点から思考し、その解決に向けた計画を立案することができる。
2. 自らの研究成果を明確かつ説得力をもって他者に説明することができる。

【意欲・態度】

1. 研究者としての倫理観と責任感を備え、社会に貢献する志を有している。
2. 自ら設定した研究課題について、自立して持続的に研究を遂行する意欲を有している。
3. 教員及び他の学生とのチームワークを大切にしながら切磋琢磨することができる。

各研究科・専攻は「養成する人材像」「教育研究上の目的」に基づき、上記の「中京大学大学院における入学者受入れの方針」を踏まえた「入学者受入れの方針」を定めるとともに、入学試験要項において、方針を具現化した出願資格、選抜方式及び試験科目等を示している。

■ 心理学研究科

心理学研究科は、「中京大学の建学の精神」「中京大学の理念」、また心理学研究科の「教育研究上の目的」に賛同し、以下に示す課程に共通する知識や能力等及び専攻別に示す知識や能力等を有する人を広く求め、受け入れる。

博士前期課程（修士課程）

【知識・技能】

1. 論理的な文章を作成する能力を有している。
2. 研究課題等に取り組むために必要な英語力を有している。
3. 専門教育を受けるに適した学識を有している。
4. 公認心理師受験資格取得を志望する学生は、大学において必要な単位を修得している。

【思考力・判断力・表現力】

1. 現代の人間及び人間社会が直面する諸課題について明確な問題意識をもち、専攻分野の視点で物事を考え、自らの意見を形成できる。
2. 自らの問題意識を研究計画書等に整理し、わかりやすく他者に伝えることができる。

【意欲・態度】

1. 研究に真摯に取り組み、社会への貢献を志向している。
2. 自ら設定した研究課題に主体的に取り組む意欲を有している。
3. 研究に携わる者として必要な倫理観を有している。

実験・応用心理学専攻

【知識・技能】

1. 修士課程における学びに必要な学士水準の基礎知識を有し、実験・応用心理学の分野における基本的な理論や研究の動向を理解している。
2. 心理学における基本的な研究手法と統計解析についての知識及び技能を有しており、それらを活用するための基礎的な素養を備えている。
3. 心理学の知見を社会的文脈に応用する視点を持ち、広い視野から心理現象を捉える分析力を備えている。

【思考力・判断力・表現力】

1. 実験・応用心理学の視点から学術的・社会的課題を発見し、それらに対する問題意識を形成できる思考力を備えている。
2. 科学的かつ客観的に議論を展開する力を有し、得られた情報をもとに適切な判断を下すことができる。

【意欲・態度】

1. 心理学の専門知識を活用して社会課題の解決に貢献しようとする意欲を有している。
2. 多様な立場や分野の関係者と協働しながら、実験・応用心理学の知見を活かす姿勢を備えている。
3. 透明性の高い研究を推進する上で不可欠な研究倫理観をもち、オープンサイエンスの精神に基づいた実践を志向している。

臨床・発達心理学専攻

【知識・技能】

1. 一般学生、社会人学生ともに修士課程の学びにおいて必要な学士水準の基礎知識を有し、臨床・発達心理学分野における基本的な理論や研究の動向について理解している。
2. 社会人学生は、心理的適応及び発達心理に関する適切な援助や社会貢献をするための考察力と広い知見を有している。
3. 臨床心理学領域を専攻する学生は、その実践に必要な基本的な技能を実習し、習得している。
4. 公認心理師受験資格取得を志望する学生は、大学において必要な単位を修得している

【思考力・判断力・表現力】

1. 個人の在り方、また個人の発達を取り巻く家庭・地域・社会・文化など多様な要因を複眼的に捉え、課題を分析・再構成し、具体的な研究計画を立案する力を備えている。
2. 臨床・発達心理学に関する専門教育を受けるに適した思考力と判断力を有し、個性の高い現象を普遍的な理解につなげることができる。
3. 得られたデータを的確な手法で解析し、その結果を論理的かつ平易に表現できる能力を持ち合わせている。

【意欲・態度】

1. 学部において修得した内容をもとにさらに専門的な学びへと深めていく意欲を有している。
2. 他者を尊重し、さまざまな分野の人と共感的・協働的に関わる意欲を有している。
3. 専門的知見を活かして社会や実践の場に貢献しようとする意欲を持ち、高度専門職業人あるいは研究者としての成長を志向している。
4. 臨床心理学領域を専攻する一般学生は、一つのオリエンテーションのみならず、幅広い分野に関心を持ち、積極的に取り組む姿勢を有している。
5. 臨床心理学領域を専攻する社会人学生は、心理学関連の業務で得た知識や技能を発展させるだけでなく、これまでとは異なる新たな知識を学ぶ柔軟な姿勢を有している。
6. 発達心理学領域を専攻する一般学生・社会人学生は、人間の発達及びそれにかかわる環境について深い関心と感受性をもち、自ら課題を見出して主体的に学び続ける姿勢を有している。

博士後期課程

【知識・技能】

1. 心理学研究に必要な修士課程修了水準の発展的な知識を修得している。
2. 心理学研究に必要な修士課程修了水準の高度な研究手法を修得している。

【思考力・判断力・表現力】

1. 現代の人間及び人間社会が直面する課題について明確な問題意識をもち、専攻分野の視点から思考し、その解決に向けた計画を立案することができる。
2. 自らの研究成果を明確かつ説得力をもって他者に説明することができる。

【意欲・態度】

1. 研究に真摯に取り組み、社会への貢献を志向している。
2. 自ら設定した研究課題について、自立して持続的に研究を遂行する意欲を有している。
3. 研究に携わる者として必要な倫理観を有している。
4. 研究活動の遂行にあたり、教員及び他の研究者と連携することの大切さを理解している。

実験・応用心理学専攻

【知識・技能】

1. 博士後期課程における学びに必要な修士課程修了水準の専門知識を有し、実験・応用心理学の主要理論から先端的研究の動向に至るまで体系的に理解している。
2. 心理学における研究手法と統計解析についての高度な知識及び技能を有しており、それらを自律的かつ横断的に運用する能力を備えている。
3. 心理学の知見を社会的文脈のなかで批判的かつ創造的に展開し、複雑な心理現象を捉える視座と分析力を備えている。

【思考力・判断力・表現力】

1. 実験・応用心理学の視点から学術的・社会的課題を発見し、それらに対する独自の問題意識をもとに研究課題を設計できる思考力と構想力を備えている。
2. 科学的かつ客観的に議論を展開するとともに、他者の意見を的確に整理・統合し、協働的に合意形成や判断をおこなう力を有している。
3. 自身の研究の目的や方法、成果について、論理的で明解な文章によって国内外の専門家及び非専門家を含む多様な他者に伝える表現力を有している。

【意欲・態度】

1. 心理学の専門性を活かして学術界の発展及び社会課題の解決に貢献しようとする使命感を有している。
2. 多様な立場や分野の関係者と協働しながら、実験・応用心理学の知見を社会に還元する姿勢を備えている。
3. 透明性の高い研究を推進する上で不可欠な研究倫理観をもち、オープンサイエンスの精神に基づいた実践を積極的に推進する態度を有している。

臨床・発達心理学専攻

【知識・技能】

1. 博士後期課程の学びにおいて必要な修士課程修了レベルの基礎知識を有し、臨床・発達心理学分野における基本的な理論から先端的研究の動向に至るまで体系的な知識を有している。
2. 心理学における研究手法と統計解析についての高度な知識及び技能を有しており、それらを自律的かつ横断的に運用する能力を備えている。
3. 臨床・発達心理学の知識を基盤に、個人の心の健康と発達、及びその環境を支え、社会に貢献するための発展的思考と適切な実践力を有している。

【思考力・判断力・表現力】

1. 個人の在り方、また個人の発達を取り巻く家庭・地域・社会・文化など多様な要因を複眼的に捉え、学術的・社会的課題を分析・再構成し、具体的な研究計画を設計する力を備えている。
2. 臨床・発達心理学に関する研究活動を自律的に行うための適切な思考力と判断力を有し、個別性の高い現象を普般的な理解につなげることができる。
3. 得られたデータを的確な手法で解析し、その結果を論理的で明解な文章によって国内外の専門家及び非専門家を含む多様な他者に伝える表現力を有している。

【意欲・態度】

1. 臨床・発達心理学の理論的・社会的背景を踏まえ、学術界の発展及び社会問題の解決に貢献しようとする意欲を有している。
2. 他者を尊重し、さまざまな分野の人と共感的・協働的に関わる意欲を有している。
3. 臨床・発達心理学の専門性を活かして社会や実践の場に関与しようとする意欲を持ち、高度専門職業人としての成長を志向している。
4. 臨床心理学領域を専攻する学生は、一つのオリエンテーションのみならず、幅広い分野に関心を持ち、心理学関連の業務で得た知識や技能を研究活動に活用・発展させる姿勢を有している。
5. 発達心理学領域を専攻する学生は、人間の発達及びそれにかかわる環境について深い関心と感受性を持ち、自ら課題を見出して主体的に学び続ける姿勢を有している。

個人情報取扱

- ①出願書類に記入された住所・氏名・その他個人情報については、可否結果通知及び合格者・入学手続者への各種案内の発送に利用します。
- ②大学が業務を委託した会社に、個人情報の全部又は一部を提供します。目的以外の用途に使用することはありませんので、予めご了承ください。

I 入学定員・入試日程・出願資格・試験科目等

1. 入学定員と試験区分（選抜方式）

研究科	専攻	課程	試験区分※1	入学定員
心理学	実験・応用心理学	博士前期（修士）	一般・社会人※2・ 学内特別選抜	5名※3
		博士後期	一般・留学生選抜	2名
	臨床・発達心理学	博士前期（修士）	一般・社会人※2 選抜	15名※3
		博士後期	一般・留学生選抜	2名

※1…同一日程における複数の試験区分の併願はできない。

※2…社会人選抜は心理学の基礎を学修済であり、現在、心理学関連の業務に就いている方へのリカレント教育を主眼にしている。

※3…入学定員の内訳は、実験心理学領域3名、応用心理学領域2名、臨床心理学領域10名、発達心理学領域5名とする。

学内特別選抜（実験・応用心理学専攻のみ実施いたします。臨床・発達心理学領域では実施いたしません。）については別冊子『2027年度中京大学大学院【学内特別選抜】入学試験要項』を参照してください。

2. 入試日程

日本人・外国人（留学生以外）・日本国内在住の外国人留学生対象*

*日本国内在住であっても、2027年3月10日までに在留期限が切れる者、もしくは「留学」以外の在留資格から「留学」への資格変更を希望する者は含まない（該当者は下記の日本国外在住の外国人留学生対象の日程で受験すること）。

日程	専攻	課程	試験区分	出願期間※1 最終日消印有効	試験日	合否通知 発送日	入学手続締切日※2 消印有効	入学辞退手続 締切日 必着
前期日程	実験・応用心理学	博士前期（修士）	一般 社会人	2026年 8月20日（木） ～ 8月28日（金）	2026年 9月11日（金）	2026年 9月24日（木）	【第一次入学手続】 2026年 10月5日（月） 【最終入学手続】 2027年 3月9日（火）	2027年 3月31日（水）
	臨床・発達心理学				9月12日（土）			
後期日程	実験・応用心理学	博士前期（修士）	一般	2027年 1月5日（火） ～ 1月15日（金）	2027年 2月10日（水）	2027年 2月22日（月）	【入学手続】 2027年 3月9日（火）	
	臨床・発達心理学				2月11日（木）			
	実験・応用心理学	博士後期	一般		2027年 2月11日（木）			
	臨床・発達心理学							
	実験・応用心理学		留学生					
	臨床・発達心理学							

日本国外在住の外国人留学生対象* *…日本国外に在住する外国人かつ本学大学院入学時に在留資格「留学」を得る予定である者

日程	専攻	課程	試験区分	出願期間※1 最終日消印有効	試験日	合否通知 発送日	入学手続締切日※2 消印有効	入学辞退手続 締切日 必着
前期日程	実験・応用心理学	博士前期 (修士)	一般 社会人	2026年 8月20日(木) ～ 8月28日(金)	2026年 9月11日(金)	2026年 9月24日(木)	【第一次入学手続】 2026年 10月5日(月) 【最終入学手続】 2026年 11月10日(火)	2027年 3月31日(水)
	臨床・発達心理学				9月12日(土)			
	実験・応用心理学	博士後期	一般		2026年 9月12日(土)			
	臨床・発達心理学							
	実験・応用心理学		留学生					
	臨床・発達心理学							

※ 1 …出願期間の平日(9:00~17:00)は、教務センター(大学院事務担当)窓口での出願受付可。詳細は、P.13を参照すること。外国在住の方で日本国外から出願する場合は、出願期間前の受付可。事前に教務センター(大学院事務担当)に相談すること。

※ 2 …入学手続の概要は以下のとおり。

- 【第一次入学手続】 入学金の納付のみ
- 【最終入学手続】 授業料等の納付及び入学手続書類の送付
- 【入学手続(後期日程)】 入学金・授業料等の納付及び入学手続書類の送付

3. 出願資格

博士前期課程(修士課程)

試験区分	出 願 資 格
<p>一般選抜</p> <p>実験・応用心理学専攻 臨床・発達心理学専攻</p>	<p>次の①～⑩のいずれかに該当する者又は2027年3月31日までに該当する見込みのある者。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①学校教育法第83条に規定する大学を卒業した者 ②独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者 ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者 ④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者 ⑤我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者 ⑥外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る)において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者 ⑦専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者 ⑧文部科学大臣の指定した者 ⑨学校教育法第83条に規定する大学に3年以上在学した者(これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む)で、本研究科において、所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者 ⑩本研究科において、個別の入学資格審査により、学校教育法第83条に規定する大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者 <p>【出願資格審査について】 出願資格⑥⑨⑩による出願を希望する(本研究科において出願資格を審査する必要がある)場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター(大学院事務担当)まで問い合わせてください。 対象者(例)…飛び入学による出願希望者 短期大学・高等専門学校・各種学校の卒業業者やその他の教育施設の修了者 外国の大学その他外国の学校で修業年限3年の課程修了者 等</p>

試験区分	出 願 資 格
<p style="text-align: center;">社会人選抜</p> <p>実験・応用心理学専攻 臨床・発達心理学専攻</p>	<p>一般選抜の出願資格を満たすほか、次の①の出願資格を満たし、かつ本研究科において②又は③の出願資格を満たすと認められた者。</p> <p>①大学の心理学部又はこれに相当する大学の学部を卒業し、心理学の基礎を学修済みである者</p> <p>②臨床心理学領域を第一志望とする場合、入学時において、大学卒業後通算で5年以上の心理学関連の職業経験がある者</p> <p>③臨床心理学領域以外の領域を志望する場合、入学時において、大学卒業後通算で5年以上の職業経験がある者</p> <p>【出願資格審査について】 本入試区分（試験方式）の出願を希望する場合は、出願資格を審査するため、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院事務担当）まで問い合わせてください。</p>
<p style="text-align: center;">全試験区分共通</p> <p>外国人留学生のみ</p>	<p>出願する試験区分の出願資格を満たすほか、次の①～④のいずれかを満たす者。</p> <p>①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が主催する日本語能力試験（JLPT）のN1に合格した者</p> <p>②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（EJU）の日本語科目450点満点のうち250点以上を得点し、かつ同科目の記述の領域において50点満点のうち30点以上を得点した者</p> <p>③日本の大学の学部を卒業した者（含見込）又は日本の大学院を修了した者（含見込） ※ただし、日本語以外の言語による授業のみで卒業（修了）可能なプログラム（コース）を卒業・修了した者（含見込）は対象外とする。</p> <p>④本研究科において、上記①及び②と同等以上の日本語能力を有すると認められた者</p> <p>【出願資格審査について】 出願資格④による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院事務担当）まで問い合わせてください。</p>

博士後期課程

試験区分	出 願 資 格
<p style="text-align: center;">一般選抜</p> <p>実験・応用心理学専攻 臨床・発達心理学専攻</p>	<p>次の①～⑧のいずれかに該当する者又は2027年3月31日までに該当する見込みのある者。</p> <p>①修士の学位又は専門職学位を有する者</p> <p>②外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者</p> <p>③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者</p> <p>④我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者</p> <p>⑤国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者</p> <p>⑥大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科が当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等の学力があると認められた者</p> <p>⑦文部科学大臣の指定した者</p> <p>⑧本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等の学力があると認められた者で、24歳に達した者</p> <p>【出願資格審査について】 出願資格⑥⑧による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院事務担当）まで問い合わせてください。</p>
<p style="text-align: center;">留学生選抜</p> <p>実験・応用心理学専攻 臨床・発達心理学専攻</p>	<p>一般選抜の出願資格を満たすほか、次の①②の出願資格を満たす者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得られる者 ・学修にあたって必要な日本語力又は英語力を有すると認められる者 <p>*出願前に研究指導を希望する教員に連絡をとり、面談等により学修にあたって必要な語学力を有すると認められる必要がある。</p> <p>*日本語による授業履修（日本語履修コース）又は英語による授業履修（英語履修コース）のいずれかを選択する。出願時に必要な資格は次ページのとおりである。</p> <p>*日本の大学を卒業した者（含見込）又は日本の大学の大学院を修了した者（含見込）は、留学生選抜ではなく一般選抜に出願すること。</p>

試験区分	出 願 資 格	
<p style="text-align: center;">全試験区分共通 外国人留学生のみ</p>	博士後期課程を志願する外国人留学生は、日本語履修コース又は英語履修コースのいずれかを選択すること。	
	日本語履修コース	英語履修コース
	<p>出願する試験区分の出願資格を満たすほか、次の①～④のいずれかを満たす者。</p> <p>①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が主催する日本語能力試験（JLPT）のN1に合格した者</p> <p>②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（EJU）の日本語科目450点満点のうち250点以上を得点し、かつ同科目の記述の領域において50点満点のうち30点以上を得点した者</p> <p>③日本の大学の大学院を修了した者（含見込） ※ただし、日本語以外の言語による授業のみで修了可能なプログラム（コース）を卒業・修了した者（含見込）は対象外とする。</p> <p>④本研究科において、上記①及び②と同等以上の日本語能力を有すると認められた者</p> <p>【出願資格審査について】 出願資格④による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院事務担当）まで問い合わせてください。</p>	<p>出願する試験区分の出願資格を満たすほか、次の①～③のいずれかを満たす者。</p> <p>①英語を教授言語とする大学を卒業した者（含見込）</p> <p>②英語を教授言語とする大学院を修了した者（含見込）</p> <p>③本研究科において、上記①②と同等以上の英語能力を有すると認められた者</p> <p>【出願資格審査について】 出願資格③による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院事務担当）まで問い合わせてください。</p>

4. 選考方法

博士前期課程（修士課程）

一般選抜——当日の試験（英語・心理学・口頭試問、計400点満点）の5割（200点）を合格最低基準点として、得点上位者を選抜します。ただし、口頭試問は6割（120点）を合格最低基準点とします。

出願書類（出身大学の成績証明書、研究計画書及び論文等）は、口頭試問の評価に含みます。

社会人選抜——当日の試験（英語・小論文・口頭試問、計400点満点）の5割（200点）を合格最低基準点として、得点上位者を選抜します。ただし、口頭試問は6割（120点）を合格最低基準点とします。

出願書類（出身大学の成績証明書、志望理由書、研究計画書及び論文等）は、口頭試問の評価に含みます。

博士後期課程

一般選抜・留学生選抜——当日の試験（口頭試問）の6割（120点）を合格最低基準点として、得点上位者を選抜します。

出願書類（出身大学院の成績証明書、研究計画書及び論文等）は、口頭試問の評価に含みます。

5. 試験科目・時間・配点等

博士前期課程（修士課程）

専攻	試験区分	試験時間	試験科目	配点	
実験・応用心理学 臨床・発達心理学	一般	1日目 ^{※1}	10:00 ～ 12:00	英語 ・心理学英語文献の読解力を試すもの。 ・英和辞典持込可（電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可）。	100
			13:30 ～ 15:30	心理学 ・研究科共通問題と領域固有問題により構成。研究科共通問題は心理学全般にわたる基本的学識、領域固有問題は各専門領域に特化した基礎知識を試すもの。	100
		2日目 ^{※1}	10:00 ^{※2} ～	口頭試問 ・志望領域への関心と学識、入学後の研究計画等について、志望領域の教員が中心になって試問を行う。 ・試問内容は、研究科のアドミッション・ポリシーとの適合性を試すもの。	200
	社会人	1日目 ^{※1}	10:00 ～ 12:00	英語 ・英語文献の読解力を試すもの。 ・英和辞典持込可（電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可）。	100
			13:30 ～ 15:30	小論文 ・志望領域に関する課題について専門的知識や論述能力を試すもの。	100
		2日目 ^{※1}	10:00 ^{※2} ～	口頭試問 ・志望領域への関心と学識、入学後の研究計画等について、志望領域の教員が中心になって試問を行う。 ・試問内容は、研究科のアドミッション・ポリシーとの適合性を試すもの。	200

※1…1日目の試験を欠席した者は、2日目の試験を受験することはできない。

※2…口頭試問の試験時間は、受験者数により9:00～に変更になる場合がある。なお、口頭試問の試験時間は全体の開始時刻であり、受験生により開始時刻及び終了時刻が異なる（詳細は1日目に通知）。

博士後期課程

専攻	試験区分	試験時間	試験科目	配点
実験・応用心理学 臨床・発達心理学	一般	10:00 ^{※1} ～	口頭試問 ・自身の研究課題に即して今後の展開を中心に試問を行う。 ・試問内容は、研究科のアドミッション・ポリシーとの適合性を試すもの。	200
	留学生	10:00 ^{※1} ～	口頭試問 ・自身の研究課題に即して今後の展開を中心に試問を行う。 ・試問内容は、研究科のアドミッション・ポリシーとの適合性を試すもの。	200

※1…口頭試問の試験時間は、受験者数により9:00～に変更になる場合がある。なお、口頭試問の試験時間は全体の開始時刻であり、受験生により開始時刻及び終了時刻が異なる（詳細は受験票発送時に通知）。

6. 試験当日集合場所・時間

1日目——名古屋キャンパス 0号館（センタービル）正面入口〈建物内〉 9:30集合

2日目——1日目に通知

※博士後期課程志願者は、受験票発送時に集合場所・時間を通知。

※名古屋キャンパス0号館の場所は、本学公式ホームページに掲載している「[名古屋キャンパスマップ](#)」を参照すること。

Ⅱ 出願書類・出願方法等

1. 出願書類

【注意事項】

- ①【様式】と記載されている書類は、中京大学公式ホームページ（トップ画面>入試情報>2. 大学院入試>入試要項）からダウンロード可能です。
- ②書類を手書きする場合は、黒色のペン又はボールペンを使用して、明確に記入してください。
- ③英語以外の外国語で記載された書類（卒業証明書・成績証明書等）には日本語訳又は英語訳を添付してください。
- ④書類は全てA4判サイズの用紙に印刷してください。
- ⑤出願後の出願書類の変更はできません。

書類名称	詳細
受験票 【様式1】	・【様式1】—受験票の太枠に必要な事項を記入すること。
写真票 【様式2】	・【様式2】—写真票の太枠に必要な事項を記入すること。 ・写真（正面上半身、脱帽、3か月以内に撮影、縦4cm×横3cm）の裏面に氏名を記入し、写真票に貼付すること。
検定料支払完了 通知メール	・検定料については、P.13を参照し、支払手続きを行い、支払完了通知メールを A4判サイズの用紙に印刷すること。
志願書 【様式3-1, 3-2】	<ol style="list-style-type: none"> ①【様式3-1】—志願書、【様式3-2】—志願書を使用すること。 ②「学部・大学院在学時指導教員名」欄は、フルネームを記載すること。 ③外国人留学生（博士後期課程留学生選抜英語履修コースの志願者を除く。）は、出願資格の根拠となる日本語の学力（日本語能力試験等の結果）を記入すること。 ※博士後期課程留学生選抜英語履修コースの志願者は、海外の大学の卒業証明書、又は大学院修了証明書等をもって英語の学力の根拠とすることができる。 ④博士後期課程を志願する外国人留学生は、日本語履修コース又は英語履修コースのいずれかを選択すること。 ⑤履歴欄は、該当する履歴についてもれなく記入すること（該当する履歴がない場合は記入不要）。 ⑥「小学校から大学卒業までの通算修業年限」欄は、以下を参考にして記入すること。 例）日本における義務教育、3年制の高等学校及び4年制大学卒業の場合、「16」年制と記入。 小学校6年制＋中学校3年制＋高等学校3年制＋大学4年制＝合計16年制 ⑦「出願資格に関係しない学歴」欄は、専門学校卒業や編入学前に所属していた学部、研究生等の履歴について記入すること（年月の後のカッコは卒業や退学等の履歴を記入すること）。
研究計画書 【様式4】	<ul style="list-style-type: none"> ・書式自由（ただし、【様式4】—研究計画書表紙をつけること） ・入学から修了までの研究計画を記入すること。 ・博士前期課程（修士課程）は1,000字程度、博士後期課程は4,000字程度を目安とすること。

次ページにつづく

書類名称	詳細
論文等 【様式5】	<p>〈博士前期課程（修士課程）志願者〉</p> <p>一般選抜志願者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 【様式5】—論文等表紙をつけること。 <p>①卒業論文又はこれに代わる論文（必要に応じて図や表を含めてよい）を提出することが望ましい。</p> <p>②論文を提出する場合は別紙にて要約（1,500字程度（日本語））を添付すること。</p> <p>※上記①・②いずれもコピー可。返却はしない。</p> <p>※2027年3月卒業見込で卒業論文未完の者は、その論文の概要（書式自由、2,000字程度（日本語））を提出すること。</p> <p>※上記①の論文は、日本語以外で書かれていても提出すること。ただし、上記①の論文が英語以外の外国語で書かれている場合、上記②の要約は日本語2,000字程度とする。</p> <p>※論文等の提出が困難な場合は、その旨を 【様式5】—論文等表紙の所定の欄に記入し、表紙のみ提出すること。</p> <p>社会人選抜志願者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 【様式5】—論文等表紙をつけること。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 参考資料として、卒業論文又は大学卒業後に作成した論文等があれば、その要約（書式自由、1,500字程度（日本語））を提出することが望ましい。 <p>※コピー可。返却はしない。</p> <p>※論文等の提出が困難な場合は、その旨を 【様式5】—論文等表紙の所定の欄に記入し、表紙のみ提出すること。</p> <p>〈博士後期課程志願者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 【様式5】—論文等表紙をつけること。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 次の①～③を提出すること（②は該当するものがあれば提出）。 <p>①修士論文又はこれに代わる業績（修士論文作成中の場合は修士論文要旨、字数指定なし（日本語））。</p> <p>②学術雑誌・紀要・学会発表論文集等に掲載された業績。</p> <p>③上記の業績目録（別紙にて提出）。</p> <p>※上記①～③は、日本語以外で書かれていても提出すること。ただし、上記①の修士論文又は業績が英語以外の外国語で書かれている場合、要旨（日本語、字数指定なし）を提出すること。</p> <p>※上記①～③いずれもコピー可。返却はしない。</p>
志望理由書	<p>〈博士前期課程（修士課程） 社会人選抜志願者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 書式自由、1,500字程度。
卒業証明書 （含見込）	<p>〈博士前期課程（修士課程）志願者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最終出身大学作成のものを提出すること。 <p>※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わりP.14に記載された書類を提出すること。</p> <p>※大学院を修了した者（含見込）は、その修了（見込）証明書又は学位授与証明書を併せて提出すること。</p>
学位授与証明書 又は修了証明書 （含見込）	<p>〈博士後期課程志願者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最終出身大学院作成のものを提出すること。 <p>※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わりP.14に記載された書類を提出すること。</p>
成績証明書	<p>〈博士前期課程（修士課程）志願者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最終出身大学作成のものを提出すること。 <p>※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わりP.14に記載された書類を提出すること。</p> <p>※大学院を修了した者（含見込）は、その成績証明書も併せて提出すること。</p> <p>〈博士後期課程志願者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最終出身大学院作成のものを提出すること。 <p>※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わりP.14に記載された書類を提出すること。</p>
戸籍抄本等	<p>〈証明書等の氏名と現在の氏名が異なる場合のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 氏名の変更を証明できる書類（戸籍抄本等）を提出すること。
受験票返送用封筒 宛名ラベル 【様式6】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長3封筒（120mm×235mm）を準備し、専用ラベル 【様式6】—宛名ラベル①を印刷の上、住所・氏名を明確に記入し、封筒に貼付すること。 ・ 切手（定形郵便物＋速達料金分、2026年5月現在は410円分）を貼付すること。
出願書類送付用封筒 宛名ラベル 【様式7】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 角2封筒（240mm×332mm）を準備し、専用ラベル 【様式7】—宛名ラベル②を印刷の上、志望研究科・専攻、課程、氏名、住所、電話番号を明確に記入し、封筒に貼付すること。

以下は外国人留学生のみ提出してください。

ここでいう外国人留学生とは、出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得る予定である者を指します。

書類名称	詳 細	
語学力に関する書類	日本語の学力に関する書類	英語の学力に関する書類
	<ul style="list-style-type: none"> 出願資格の根拠となる書類を提出すること。 例) 日本語能力試験の「可否結果通知」又は「認定結果及び成績に関する証明書」(コピー)、日本留学試験の「成績通知書」(コピー)、大学や大学院の学位授与証明書、成績証明書等 ※コピーを提出する場合、証明する書類の原本をA4判サイズ用紙にコピーして、氏名(カタカナ表記)と出願する研究科・専攻名を右上に記入すること。 ※日本留学試験の成績は、中京大学が日本学生支援機構から直接入手する。 	<ul style="list-style-type: none"> 出願資格の根拠となる書類を提出すること。 例) 大学又は大学院の学位授与証明書、成績証明書 等
住民票 又は 在留カード	<p>〈日本国内に在住する者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民票の場合は、国籍・在留資格・在留期間・在留期間の満了日が記載されていることを確認し、出願前3か月以内に発行されたもの(原本)を提出すること。 在留カードの場合は、表面と裏面をA4判サイズ用紙にコピーして提出すること。 ※入学までに在留期間の更新や「留学」への在留資格変更が必要な者は、出願期間開始前に出入国在留管理局に更新や変更条件、必要な申請書類、帰国の要否等を問い合わせ、入学までに行うべきことを自ら確認すること。 	
経費支弁書 【様式8】	<ul style="list-style-type: none"> 【様式8】—経費支弁書を使用すること。 「経費支弁書」に必要事項を記入し、以下預金残高証明書と併せて提出すること。 志願者本人が経費支弁者になることは認めないので注意すること。 経費支弁者が複数人いる場合は、経費支弁書をコピーして使用し、複数枚提出すること。 「経費支弁者署名」欄以外において、経費支弁者が日本語又は英語どちらも堪能でない場合に限り、経費支弁者に代わり、申請者(志願者)自身が必要事項を記入することを認める。 「経費支弁者署名」欄については、必ず経費支弁者本人が記入すること。 ※経費支弁者が海外に居住している場合は、資料を郵送して記入を依頼すること。このとき、出願締切日に注意すること。 	
預金残高証明書	<ul style="list-style-type: none"> 経費支弁者名義の預金残高証明書(金融機関発行の原本)を提出すること。 ※各国政府・中央銀行等において認められた銀行の口座であること。 ※預金者・預金証書番号及び預金額が確認できるものであること。 ※残高として必要な金額: 200万円以上 ※3か月以内に発行されたものであること。 日本語又は英語以外の場合、公的機関等(日本語学校を含む)の証明を受けた日本語訳又は英語訳を添付すること。 「残高証明書のコピー」「保険の証明書」「ネットバンキングにおける利用明細のプリントアウト」等は認めないので注意すること。 必ず金融機関で残高証明書原本(公印あり)を取得すること。 経費支弁者が複数人いる場合は、預金残高証明書をそれぞれ提出すること。 	
パスポートのコピー	<ul style="list-style-type: none"> 顔写真のページのコピーを提出すること。 	
学歴認証に関する証明書 【様式9】	<p>〈中国の教育機関(大学や大学院)を卒業/修了した者(含見込)のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> P. 14に記載された証明書を各発行機関から取り寄せること。 【様式9】—学歴認証表紙をつけること。また、【様式9】—学歴認証表紙には、提出する書類にチェックし、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する第三者閲覧用コード(Online Verification Code)をもれなく記入すること。 	

2. 出願方法・出願上の注意事項

(1) 出願方法

【郵送・窓口持参共通事項】

- ①角2封筒(240mm×332mm)を準備の上、専用ラベル【様式7】を使用し、出願書類を入れてください。
- ②出願書類に不備がある場合は出願を受け付けません。

【出願書類を郵送する場合】

- ・出願期間最終日の消印有効とします。
- ・「速達の簡易書留郵便」で送付してください。

【出願書類を大学窓口に持参する場合】

- ・名古屋キャンパスの教務センター(大学院事務担当)窓口(以下)で出願を受け付けます。
名古屋キャンパス教務センター(大学院事務担当)窓口：名古屋市昭和区八事本町101-2 5号館1階
※受付時間は平日の9:00~17:00です。時間外の受付はできませんので注意してください。
※学部の入学試験日(2月上旬)は、構内立入禁止のため、総務課窓口で出願を受け付けることがあります。

(2) 検定料

- ①検定料の納付方法はオンライン決済です。金額は下表を参照してください。

※別途、オンライン決済手数料が必要です。納付方法の詳細は、以下のマニュアルを確認してください。

中京大学公式ホームページトップ画面>入試情報>2.大学院入試>入試要項>【大学院】入試検定料支払方法
<https://www.chukyo-u.ac.jp/admissions/a2.html>

出願する課程	対象者	検定料
博士前期課程	中京大学の学部 ¹ に在籍する者及び卒業した者	10,000円
	中京大学 ² 以外の大学の学部 ¹ に在籍する者及び卒業した者	35,000円
博士後期課程	全ての者	35,000円

- ②支払完了の旨が記載された通知メールをA4判サイズ用紙に印刷し、願書に同封してください。
- ③現金や為替を封入、他の金融機関での振込、及びATMによる振込は受け付けることができません。
- ④手数料は本人負担となります。支払われた検定料は返還できませんのでご了承ください。
- ⑤支払完了の旨が記載されたメールは、大学発行の領収書とみなしますので、大切に保管してください。
- ⑥検定料納付期間は、出願開始日の一週間前から、出願締切日までです。
出願締切日までに検定料の納付が確認できない場合は、出願を受付できません。

(3) 研究指導教員の決定

志願書の「研究指導希望教員名」欄に、希望する研究指導教員名を記入してください。希望する研究指導教員を決定するにあたっては、大学院入学試験要項(本冊子)P.19の「V 教員組織」を必ず確認してください(教員の専門分野の詳細は、中京大学公式ホームページ掲載情報を参考にしてください)。

ただし、研究指導教員は、入学後の研究希望内容に基づき研究科が決定しますので、必ずしも志願書に記入された希望教員に決定するとは限りません。また、入学後に、研究指導教員の休職や退職、研究内容の変更等のやむを得ない事由が生じた場合は、研究指導教員を変更する場合がありますので、予めご了承ください。

(4) 修学及び受験に際して特別な配慮を要する方へ

中京大学では、障がい等により、受験及び修学に際して配慮を希望する方からの相談を随時受け付けています。

なお、相談の内容によっては、出願前に志願者本人(及び保護者)に面談を依頼することがありますので予めご了承ください。

※この面談は、受験上及び修学上の配慮について確認するものであり、合否判定等とは一切関係ありません。

出願の検討段階での相談でも構いませんので、出願前に時間に余裕をもって教務センター(大学院事務担当)まで申し出てください。特に、受験に際しての配慮を希望される方は、出願開始の4週間前までに必ず連絡してください。

(5) 中国の教育機関を卒業／修了した方へ（含見込）

中国の教育機関（大学・大学院）を卒業／修了した方（含見込）は、以下の（Ⅰ）、（Ⅱ）に関する証明書を提出してください。

(Ⅰ) 卒業（見込）証明書又は修了（見込）証明書

出身大学／大学院が発行する証明書の代わりに、中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する以下の書類①、②の両方を提出してください。

〈大学又は大学院を卒業／修了した者〉

①「中国高等教育学位在线验证报告」の写し

②「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」の写し（上記①の英語版）

〈大学又は大学院に在学中の者〉

①「教育部学籍在线验证报告」の写し

②「Online Verification Report of Student Record」の写し（上記①の英語版）

※大学又は大学院に在学中の者は、大学を卒業後（又は大学院を修了後）すみやかにCHSIに申請をし、取得した書類を教務センター（大学院事務担当）に送付してください。

(Ⅱ) 成績（見込）証明書

以下①～③のいずれかの証明書を提出してください。

①最終出身大学が発行した成績証明書の原本（日本語又は英語で作成されたもの）

②中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行した「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」の写し

③CHSI日本代理機構が発行した「成績認証報告書」の原本（英語で作成されたもので、日本代理機構から郵送あるいはデータ送付されたもの）

【中国高等教育学生信息网（CHSI）の利用方法について】

CHSIのWebサイトに登録し、該当書類をPDFファイルで入手後、A4判サイズの用紙に印刷してください。

中国高等教育学生信息网（CHSI） <https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>

なお、第三者（大学）がCHSIのWeb認証を閲覧できるよう、閲覧用のコード（Online Verification Code）を提出書類の「学歴認証表紙」の指定欄に記入してください。また、提出時点でWeb認証の有効期限が20日以上残っていることを確認してください。

【CHSI日本代理機構の利用方法について】

CHSI日本代理機構のWebサイトより、該当書類の申請方法を確認し、機構から受け取った証明書を提出してください。

CHSI日本代理機構 <http://www.chsi.jp/shinseikojin.html>

【証明書の翻訳について】

中国語で作成された証明書には、その証明書の原本に加えて、日本語又は英語による翻訳の提出が必要です。

(6) 外国人留学生の受入に係る安全保障輸出管理

中京大学では、「外国為替及び外国貿易法（外為法）」に基づき、安全保障輸出管理の観点から規程を定めており、これに沿って外国人留学生の受入の審査を行っています。

その審査結果によっては希望する教育が受けられない・研究ができない場合がありますので、予めご了解ください。

Ⅲ 受験・合格発表・入学手続等

1. 受験票の受取り

- ① 受験票は出願期間締切後、郵送します。
- ② 受験票が試験日の3日前になっても届かない場合は、教務センター（大学院事務担当）TEL（052）835-9863へ連絡してください。
- ③ 受験票を紛失した場合や忘れた場合は、試験当日に中京大学大学院入試担当係員に申し出て、「仮受験票発行」の手続をとってください。

2. 試験当日の注意事項（持ち物含む）

(1) 持参するもの

- ① 受験票 ● 受験票を紛失した・忘れた場合、又は出発時までに受験票が届かなかった場合は、試験当日に中京大学大学院入試担当係員に申し出てください。
 - ② 筆記用具 ● HBの黒鉛筆又はシャープペンシル、プラスチック消しゴム
※ 下敷き、定規、コンパス等の使用は認めません。
 - ③ 時計 ● 試験会場（試験室）には時計がありません。
● 時計以外の機能が付いたものの使用は認めません（タイマーや大型時計の使用も認めません）。また、携帯電話（スマートフォン含む）を時計として使用することもできません。
- ※ 辞典・辞書等の持込みについては、本冊子「Ⅰ 入学定員・入試日程・出願資格・試験科目等」の「5. 試験科目・時間・配点等」を参照してください。

(2) 試験室への案内

- ① 試験開始30分前までに、本冊子に記載する集合場所に集合してください。なお、試験室への案内は、掲示・大学院入試担当係員の誘導などにより行います。
※ 集合場所は「Ⅰ 入学定員・入試日程・出願資格・試験科目等」の「6. 試験当日集合場所・時間」を参照してください。
※ 前日に試験室を下見することはできません。
- ② 試験の注意事項をアナウンスするため、試験開始10分前までに所定の試験室、座席に着くようにしてください。
- ③ 各試験会場内は禁煙とします。

(3) 遅刻について

私的な理由による遅刻については試験開始後20分まで入室を認めます。それ以降の入室は一切認めません。なお、時間延長等の特別措置はありません。公共交通機関の遅延によって試験に遅れる場合は、遅延証明書を持参してください。

(4) 自然災害、火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合の対応について

地震、台風等の自然災害や火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の措置をとることがあります（試験開始時刻を繰り下げた場合、最終終了時刻を変更すること、また試験時間を確保するために休憩時間を調整することがあります）。

予め対応を通知できる場合は、中京大学公式ホームページのトップ画面（以下）に掲載しますので、出願前や受験前に必ず確認してください。

中京大学公式ホームページ <https://www.chukyo-u.ac.jp/>

ただし、それによって生じた受験生負担の費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。また、試験延期の措置をとる場合（一部の受験生のみを延期を含む）、可否通知発送日もそれに伴い延期することがあります。

〈受験生個人に発生した不測の事態への対応について〉

試験当日に、受験生本人に不測の事態が発生し、試験開始時刻に間に合わない場合は、中京大学教務センター（大学院事務担当）（次ページ）まで連絡してください。不測の事態の内容等（理由を含む）を確認した上でその後の対応について案内します。

(5) 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患した場合等の対応について

インフルエンザをはじめとする学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（対象となる感染症については、学校保健安全法施行規則をご確認ください）に罹患した場合又はその疑いがある場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験を控えてください。また、学校保健安全法施行細則に記載されていない感染症に関しても、WHOや厚生労働省等による指針等に基づく対応を取る場合があることをご確認ください。ただし、症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

上記の理由により受験ができない場合は、それが判明次第すみやかに（遅くとも入学試験当日の午前9時までに）中京大学教務センター（大学院事務担当）TEL（052）835-9863まで連絡してください。

3. 合格発表（可否通知発送）

- ①可否通知発送日（本冊子「I 入学定員・入試日程・出願資格・試験科目等」の「2. 入試日程」参照）に可否通知を発送します。
- ②合格者の入学手続書類は、合格通知書とともに郵送します。

4. 入学手続

入学手続に必要な書類は、合格通知書に同封して郵送します。

入学手続は「第一次入学手続」と「最終入学手続」の二段階納付方式です。詳しくは合格通知書同封の『入学手続要項』を確認してください。

※後期日程は、二段階納付方式ではなく、第一次入学手続と最終入学手続が同一期間となります。詳細は本冊子「I 入学定員・入試日程・出願資格・試験科目等」の「2. 入試日程」を参照してください。

5. 入学試験の成績開示

本学を受験された方の入学試験成績を、受験生本人から請求があった場合に限り開示します。開示を希望する方は、以下の要領で申し込んでください。

(1) 開示対象の試験区分と開示内容

科目別得点（評価）、総合得点、合格最低点

(2) 開示請求期間

2027年5月6日（木）～2027年5月20日（木）〈消印有効〉

(3) 開示方法

希望する宛先に入学試験成績開示書を「簡易書留郵便」で親展にて送付します（2027年6月初旬送付予定）。

(4) 請求者

受験生本人に限ります。本人確認のため入学試験受験票を請求時に提出してください。

(5) 申込み方法

①中京大学教学部教務センター（大学院事務担当）宛に、「大学院入試成績開示請求」というタイトルでEメールを送信してください。開示手数料（500円）の納付方法についてEメールを返信して連絡します。

②開示手数料納付後、以下の書類等を封筒に入れ、表面に「大学院入試成績開示請求」と朱書きして、「簡易書留郵便」で教務センター（大学院事務担当）宛に送付してください。

・入学試験成績開示請求書

「入学試験成績の開示を希望する」旨と研究科・専攻・課程、試験区分、入学時期、受験番号、氏名、フリガナ、郵便番号、住所、電話番号をA4判サイズの用紙に記入の上、捺印すること。

・開示を希望する入学試験受験票（コピー不可。入学試験成績開示書とともに返送します。）

・住民票の写し（送付先が受験票記載の住所と異なる場合）

(6) 書類の送付・問い合わせ先

〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101-2 中京大学教務センター（大学院事務担当） TEL（052）835-9863
メールアドレス gs-office[at]ml.chukyo-u.ac.jp ※[at]を「@」に置き換えてください

IV 学費・経済支援等

1. 学費等

※以下の内容は事情により改定することがあります。

(単位：円)

	入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	年額計	入学時納付金
博士前期課程 (修士課程)	200,000	505,000	220,000	30,000	955,000	577,500
博士後期課程	200,000	505,000	220,000	30,000	955,000	577,500

【補足事項】

- ①博士前期課程（修士課程）の2年次納付金は、1年次と同額です（入学金を除く）。
- ②博士後期課程の2年次及び3年次の納付金は、1年次と同額です（入学金を除く）。
- ③「入学金」は入学時のみ納付、「授業料」、「教育充実費」及び「実験実習費」は春学期・秋学期の2回に分けて納付します。ただし、入学時の春学期分については、入学時納付金に含まれます。
- ④入学後、いくつかの特定科目の履修に際して別途履修費及び実習費を徴収することがあります。
- ⑤入学辞退手続締切日までに入学辞退手続をした場合、入学時納付金のうち、入学金を除くその他の納付金を返還します。

2. 経済支援等

奨学金制度は、年度ごとに変更が生じる場合があります。中京大学公式ホームページにて最新情報を確認してください。

■中京大学奨学金

大学院奨学金
大学院進学奨学金 [減免] <ul style="list-style-type: none">・中京大学卒業生が中京大学大学院博士前期課程（修士課程）に進学する場合、入学金20万円を2万円に減額。さらに、入学後第1セメスターの教育充実費を半額に減額。・中京大学博士前期課程（修士課程）学生が同一の専攻の博士後期課程に進学する場合、入学金を免除。・中京大学卒業生が、中京大学大学院博士後期課程に進学する場合、入学金を半額に減額。さらに、入学後第1セメスターの教育充実費を半額に減額。
経済支援奨学金
①教育資金融資援助奨学金 [給付] <p>金融機関の教育ローンを利用して学費の全部又は一部を納付している学生に対して、その教育ローンの年間利子の一部又は全額を給付（年1回、教育資金融資金のうち対象となる額は200万円を上限とする）。</p>
②緊急支援奨学金 [給付] <p>学業に精励しているが、主たる生計維持者の死亡・高度障害又は失職（解雇・倒産）などによる家計事情で修学が困難となった学生に対して、30万円を給付（1回のみ）。</p>
③災害支援奨学金 [給付] <p>学業に精励しているが、大学に登録している保証人（父母あるいは主たる生計維持者）が所有する住居の火災や風水害、地震等による被害を受けた学生に対し、20万円を給付（同一事由による給付は1回のみ）。</p>

活動支援奨学金

①学術・文化・スポーツ奨学金 [給付]

中京大学の「建学の精神」に則り、学術文化又はスポーツにおいて優秀な成績を収めている学生に対して、入学金の全額又は入学金の全額と授業料（教育充実費含む）の全額もしくは半額を給付。

〈採用人数〉若干名 対象：校友会員

②交換・認定留学給付奨学金 [給付]

所定の学力基準を満たした交換及び認定留学生に対して、奨学金（月額最大12万円×留学期間）を給付。

※学力や留学先によって給付金額は異なります。

〈採用人数〉設定なし

③交換・認定・政府等奨学金留学学費減免 [減免]

留学期間中の中京大学学費のうち、交換留学又は政府等奨学金留学に参加する学生に対して授業料の半額を減額（要件なし）し、

認定留学に参加する学生に対しては授業料の全額を免除（要件なし）。

〈採用人数〉設定なし

④セメスター留学学費減免 [減免]

グローバル交流センターが主催するセメスター留学に参加する学生に対して、留学期間中の中京大学学費のうち、授業料の全額を免除（要件あり）又は半額を減額（要件なし）。

〈採用人数〉設定なし

⑤中京大学チャレンジ奨励金 [給付]

社会貢献・社会課題の解決につながることを期待され、学生のチャレンジ精神が発揮される活動を対象とし、最大50万円を給付。

〈採用人数〉設定なし

外国人留学生奨学金・学費減免

①外国人留学生給費奨学金 [給付]

教育・研究を通じて国際相互理解を図ることを目的とし、学業成績が優れているが経済的事情のため修学が困難な私費外国人留学生（出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する正規留学生）に対して、月額65,000円を給付（学業成績による選考あり）。

〈採用人数〉10名（半期）

②外国人留学生学費減免 [減免]

学業に精励している外国人留学生（出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する正規留学生）に対して、修学を支援するために博士前期課程（修士課程）学生は入学後2年間、博士後期課程学生は3年間にわたり、授業料の3割にあたる金額を減額。ただし、国費外国人留学生及び外国政府派遣留学生を除く。

■学外 奨学金

①日本学生支援機構（JASSO）奨学金 [貸与]

勉学意欲が高く、高度な研究能力を持ち、経済的理由により修学が困難であると認められた学生に対して、無利子又は有利子で奨学金を貸与。

詳細は日本学生支援機構ホームページ及び中京大学公式ホームページをご確認ください。

②服部国際奨学財団奨学金 [給付]

公益財団法人服部国際奨学財団より、意欲が高く成績優秀な外国人留学生に対して、月額12万円を2年間給付（毎年継続の審査あり）。

〈採用人数〉若干名

V 教員組織

心理学研究科長 明 翫 光 宜

心理学副研究科長 川 島 大 輔

	担当領域	職位	氏 名	主要研究テーマ
博士前期課程 (修士課程)	実験心理学	教授	大 塚 由美子	知覚心理学、視知覚
	実験心理学	教授	近 藤 洋 史	実験心理学、認知神経科学
	実験心理学	准教授	楊 嘉 楽	知覚心理学、認知神経科学
	実験心理学	助教	伊 藤 資 浩 *	認知心理学
	応用心理学	教授	宮 崎 由 樹	応用認知心理学
	応用心理学	講師	藤 掛 和 広	人間工学、産業心理学
	応用心理学	講師	横 井 良 典 *	社会心理学
	臨床心理学	教授	神 谷 栄 治 *	心理アセスメント、心理面接
	臨床心理学	教授	馬 場 史 津 *	心理アセスメント、描画テスト・芸術療法
	臨床心理学	教授	吉 住 隆 弘 *	福祉臨床、心理療法
	臨床心理学	教授	明 翫 光 宜 *	神経発達症、心理アセスメント、心理療法
	臨床心理学	准教授	浜 田 恵 *	子どもの性別違和感、幼児の社会性発達支援
	臨床心理学	講師	神 原 広 平 *	認知行動療法、抑うつ予防、青年期
	臨床心理学	特定任用講師	石 田 幸 子 **	病院・学校臨床、心理療法、心理アセスメント
	発達心理学	教授	水 野 里 恵 *	発達心理学、気質、パーソナリティ
	発達心理学	教授	小 島 康 生	家族発達行動学
発達心理学	教授	川 島 大 輔	生涯発達心理学、死生学、自殺予防学	
博士後期課程	実験心理学	教授	大 塚 由美子	知覚心理学、視知覚
	実験心理学	教授	近 藤 洋 史	実験心理学、認知神経科学
	実験心理学	准教授	楊 嘉 楽 *	知覚心理学、認知神経科学
	実験心理学	助教	伊 藤 資 浩 *	認知心理学
	応用心理学	教授	宮 崎 由 樹	応用認知心理学
	応用心理学	講師	藤 掛 和 広 *	人間工学、産業心理学
	応用心理学	講師	横 井 良 典 *	社会心理学
	臨床心理学	教授	神 谷 栄 治 *	心理アセスメント、心理面接
	臨床心理学	教授	馬 場 史 津 *	心理アセスメント、描画テスト・芸術療法
	臨床心理学	教授	吉 住 隆 弘 *	福祉臨床、心理療法
	臨床心理学	教授	明 翫 光 宜 *	神経発達症、心理アセスメント、心理療法
	臨床心理学	准教授	浜 田 恵 *	子どもの性別違和感、幼児の社会性発達支援
	臨床心理学	講師	神 原 広 平 **	認知行動療法、抑うつ予防、青年期
	臨床心理学	特定任用講師	石 田 幸 子 **	病院・学校臨床、心理療法、心理アセスメント
	発達心理学	教授	水 野 里 恵 *	発達心理学、気質、パーソナリティ
	発達心理学	教授	小 島 康 生	家族発達行動学
発達心理学	教授	川 島 大 輔	生涯発達心理学、死生学、自殺予防学	

*…臨床心理士・公認心理師有資格者

★…指導教員として選択できません。

※上記は、2026年5月現在の教員組織です。

各教員の研究分野については、中京大学公式ホームページ掲載情報を参考にしてください。

名古屋キャンパス（設置キャンパス）

〒466-8666 愛知県名古屋市昭和区八事本町101-2

入試に関する問い合わせ

中京大学 教務センター（大学院事務担当）

TEL (052) 835-9863 窓口 名古屋キャンパス5号館1階

<受付時間> 平日 9:00~17:00

メールアドレス gs-office [at] ml.chukyo-u.ac.jp ※ [at] を「@」に置き換えてください

★この要項は2026年5月現在に確認できる内容に基づいて作成しています。このため、入学時には専任教員等を変更する可能性があります。